

## 西蒲民商ニュース

16年12月12日号

西蒲区巻甲2573-5

TEL 72-3372

FAX 72-3321

### 税務書類にマイナンバー

## 確定申告や源泉は

## 未記載でも受理!

今、税務署からは、源泉徴収関係の書類が届き、問い合わせも相次いでいます。

### 【マイナンバーの求められる書類】

○平成28年分の確定申告書

○源泉徴収関係書類

・給与所得者の扶養控除等の書類

・一人ひとりの源泉徴収票

・税務署へ提出する法定調書

○市町村が事業所に送る特別徴収決定書等

### 【国税庁や税務署の回答】

○確定申告書はマイナンバー未記載でも受理する。不利益や罰則はない。

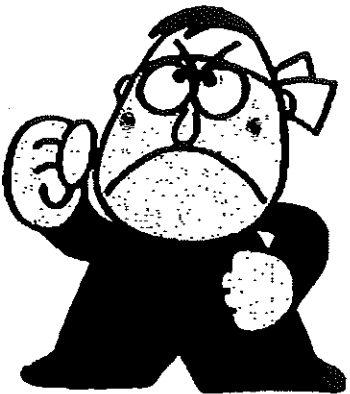
### 【真実的対応】

○現場では、税務署員や自治体職員が番号の提出を求めて来ます。きちんと抗議して対応しましょう。

○従業員等が個人番号などの提出を拒む。

そうした経過をメモしておきましょう。

今後、あらゆる場面で個人番号、法人番号の提出が求められる事が考えられます。マイナンバーの廃止を求めて行きましょう。



マイナンバー制度は  
中止、廃止を!

## 「春の運動がんばろう 集会」に参加

12月11日(日)新商連・民商の「秋の運動ごころうさん」春の運動がんばろう」集会が開かれ、85人が参加しました。

新商連渡部会長は「二年後の2018年に、全商連総会が新潟で開かれる、今年の春の運動でその基礎を作ろう」とあいさつ。

全商連・太田会長が「民商が魅力ある増やしたくなる組織になっているか。商売・民商・人生を語るの会員を作ることが大事」と講演しました。

西蒲民商は婦人部が拡大目標達成で表彰されました。親睦会で「森ゆうこ参議院議員」が出席し、参議院選挙と知事選挙のお礼のあいさつをしました。

尚集会には、長谷川会長、山上副会長、石田事務局員が参加しました。



## 安倍内閣の横暴極まる、年 金カット法、カジノ法強行

12月14日、安倍自公政権は、右法案を参議院で強行しました。

○年金カット法：物価が上がっても賃金が下がると年金がカットされます。70歳以上の高額医療費負担の引上げ、介護制度の改悪等社会保障の改悪は許せません。

○カジノ法：今日本にはパチンコ、競輪、競馬等5百万人を超えるギャンブル依存症患者がいるといわれギャンブル天国です。「人の不幸を前提とした成長戦略があるのか」(新里弁護士)が問われます。